

めぐりあい交流花見会 2013 報告

開催日・時間 2013年4月7日(日)午前10時30分～午後3時

開催場所 発達センターあつた（名古屋市熱田区神宮）

協力 愛知県弁護士会・愛知県司法書士会・福島県名古屋事務所・名古屋市熱田区社会福祉協議会・あつた災害ボランティアネットワーク・名古屋学院大学東日本大震災復興支援グループあすなろ・名古屋 YMCA・名古屋 YWCA・名古屋キリスト教社会館、舞台出演ボランティア～インディゴ、エイサーグループなど 約100名

参加者数 25世帯 大人39名子ども32名

出身地 岩手県1世帯、宮城県3世帯、福島県～いわき市2世帯、南相馬市4世帯、福島市6世帯、郡山市2世帯、二本松市1世帯、伊達市1世帯、浪江町1世帯、飯館村1世帯、さいたま市1世帯、神奈川県1世帯、東京都1世帯

現住所 豊川市1世帯、三島市1世帯、みよし市1世帯、一宮市2世帯、小牧市1世帯、豊田市1世帯、名古屋市港区1世帯、緑区1世帯、南区4世帯、天白区3世帯、熱田区1世帯、昭和区2世帯、中川区1世帯、東区1世帯、北区1世帯、中区2世帯、他1世帯

一日の流れ

受付 10時

総合司会；渋谷文平

開会式 10時30分

【社会館事務長】

花見会スタート～お好きなお店にどうぞ

子どもあそびコーナーでは学生らとあそんでね。

大人には、お酒やビールもあり。(実費負担)

(弁護士ら専門家による法律の個別相談、福島からの避難者によるワンコインマッサージ)

ステージ企画

TAKE FOUR

南相馬 UNITED

ママアンドティ

インディゴによるよさこい踊り

閉会式 14時45分～

終了 15時

内容と成果 開会式のあと、ボランティア団体等による模擬店の食べ物を食べ、舞台での出し物を楽しんだり、バザー品を購入したりと、めいめいで交流を楽しんだ。子どもたちは、学生ボランティアらとともに、ふわふわで遊んだり、手づくりゲームを楽しんだり、身体を動かして遊びに興じた。この春のお花見交流会も2回目となり、いつも交流会に参加するメンバーらは、互いに親しくなって仲間意識が芽生えていることを感じた。一方で、始めて参加されたメンバーをいかにこの仲間に引き込むかということが課題であることを感じた。参加者らの意見としては、子ども達の面倒を学生が見てくれるので、久しぶりにゆっくりとできたと喜ぶ意見や、懐かしいふるさとの味(浪江焼きそば、宇都宮餃子)を堪能できたといった意見が多く聞かれた。室内で、いわき市より避難された方のワンコインマッサージが好評を博した。

今後の課題と対応

県外避難者の自主グループを 2012 年 12 月の交流会で立ち上げ、チラシも「震災・原発事故による県外避難者自主グループめぐりあいの会」主催として案内を出したが、主体者自らが同じ立場の県外避難者ということで、参加された方々の打ち解け方がより良く変わってきたことを感じた。そういう意味では、常連組みとなっている方々の親睦・交流が一層深まっていくのだが、始めて参加された方でも、主要メンバーのように小さい子どもさんのおられる世帯の方は打ち解け方が早い、そうした世帯でない、高齢者で一人で参加された方への配慮をもっと持つ必要を感じた。その意味では、ワンコインマッサージの実施は、やる方も、避難者だけにじっくりと話を聞くことができているようであり、今後もできるだけ継続して実施すると良いと思われた。